

平成 30 年度 第 2 回半田市地域公共交通会議事録

開催日時	平成 30 年 6 月 15 日 (金)	13 時 20 分～15 時 00 分
開催場所	半田市役所 大会議室 (4 階)	
会議次第	<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ</p> <p>3. 報告事項</p> <p>(1) 地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果について</p> <p>(2) ぐらしの足市民会議の開催について</p> <p>(3) 半田商業高校との協働事業について</p> <p>(4) 地区路線 A バスの愛称募集結果について</p> <p>4. 協議事項</p> <p>(1) 半田市バス路線の運行概要について</p> <p>①路線</p> <p>②運行回数、運行時刻</p> <p>③運賃</p> <p>④バス停留所</p> <p>(2) 地域公共交通確保維持事業について</p> <p>①地域間幹線系統補助 (半田・常滑線)</p> <p>②地域内フィーダー系統補助 (半田中央線、青山・成岩線)</p> <p>(3) 武豊コミュニティバスの青山駅への乗り入れについて</p> <p>5. その他及び情報交換</p> <p>・コミュニティバス出発式</p> <p>日時：9 月 30 日(日)、場所：日本福祉大学停留所</p>	
出席委員 【欠席委員】	<p>(会長)</p> <p>半田市 副市長</p> <p>(委員)</p>	

	<p>知多乗合株式会社取締役バス営業本部長 安全タクシー株式会社代表取締役 愛知県タクシー協会知多支部長 公益社団法人愛知県バス協会専務理事（代理） 国土交通省中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官 名鉄知多タクシー労働組合執行委員長（欠席） 愛知県知多建設事務所維持管理課長 愛知県半田警察署交通課長（代理） 亀崎地区代表区長 乙川地区代表区長 半田地区代表区長 成岩地区代表区長 半田商工会議所福祉共済課長 社会福祉法人半田市社会福祉協議会事務局長 半田市老人クラブ連合会会長 特定非営利活動法人半田市観光協会事務局長（代理） 一般市民（市民公募） 名古屋大学環境学研究科教授 半田市総務部長 半田市建設部長 半田市市民経済部長 半田市福祉部長 半田市議会議員 名古屋鉄道株式会社中部支配人（代理） 愛知県振興部交通対策課主幹</p>
事務局	<p>防災監 加藤幸弘 防災交通課 課長 柘植信彦、副主幹 間瀬恒幸 主事 間瀬勝信</p>

傍聴者	7名
-----	----

次 第	議事概要
2. あいさつ	(会長あいさつ)
3. 報告事項 (1) 地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果について	(事務局) 説明 (一同) 意見、質問なし
(2) くらしの足 市民会議の開催について	(事務局) 説明 (一同) 意見、質問なし
(3) 半田商業高校との協働事業について	(事務局) 説明 (一同) 意見、質問なし
(4) 地区路線Aバスの愛称募集結果について	(事務局) 説明 (愛知県タクシー協会知多支部長) 愛称はまず総称があって、それからサブネームがあった方が

市外の人に分かりやすいのでは。

(事務局)

武豊町さん、東浦町さんそれぞれ総称があるかと思います。半田市の場合は地区路線それぞれに地域の人に愛着を持っていただきたいということで、それぞれの路線の愛称を募集いたしました。応募いただいた名称につきましては、次の6月30日・7月1日のくらしの足市民会議の中で皆さんにお決めいただきたいと思っております。総称のネーミングにつきましては3路線とは別で取り入れるかどうか検討していきたいと思いません。

(名古屋大学環境学研究科教授)

どこを走っているか分かるような名称はしっかりと表示していかないと使えないですね。あと「コミュニティバス」という言葉を使い始めたのはなぜですか。僕はこの名前には反対ですが、説明次第で賛成します。

(事務局)

「コミュニティバス」という呼び名につきましては、亀崎・有脇線、半田中央線、青山・成岩線をそう呼んでおります。これまでも地域に入らせていただいて、様々な場所で話し合いをさせていただいて作り上げた路線だと思っておりますので、この3路線を市民の分かりやすさ、伝わりやすさを含めてそのように今回呼んでおります。

(名古屋大学環境学研究科教授)

本来の「コミュニティバス」という意味で使われるのであれば使っても良いと思いますが、市はどうお考えですか。

	<p>「コミュニティバス」の定義については、定着しているので変えられないということです。本当にコミュニティが作っているバスが沢山ありますが、国の定義だと除外されている。もし半田でも「コミュニティバス」というのが市が走らせてくれるバスだと考えているとしたらとんでもない誤解で、地域の皆さんが考えて走らせることに市が協力賛同して走らせるということをつかんだ上で「コミュニティバス」という言葉を使ってほしい。本当は半田・常滑線もコミュニティのバスにしていかななくてはならないと思います。知多バスさんが勝手に走らせているとか、そういうことでは続かない。私は半田・常滑線とか半田北部線とかとそれぞれの地区路線を分けていうことが違うと思う。我々がいいものを作って自分たちで使って育てていくという意識改革するのが今回の10月の再編です。</p> <p>(会長)</p> <p>事務局も次から言葉の使い方は慎重にいきましょう。他にご意見ご質疑がありましたら、よろしいでしょうか。</p> <p>では次の協議事項に入りたいと思います。(1) 半田市バス路線の運行概要についての①路線につきましては第1回の会議においてご承認をいただいておりますけれども一部修正をさせていただきたいということで事務局から説明をお願いします。</p>
<p>4. 協議事項</p> <p>(1)</p> <p>半田市バス路線の運行概要について</p>	<p>(事務局)</p> <p>説明</p> <p>(会長)</p> <p>半田中央線の住吉町の駅とパワードームのところが変わったということです。この件でご意見ですとかご質疑がありましたらお願いいたします。</p>

<p>①路線</p>	<p>ご意見が無いようですので、ご承認を賜りたいと思います。提案のとおり変更してよろしければご承認の拍手をお願いいたします。</p> <p>>一同 拍手</p> <p>ありがとうございます。続きまして②運行回数、運行時刻につきましても1回目の会議でご承認いただいておりますが一部修正があるそうですので、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>② 運行回数、運行時刻</p>	<p>(事務局) 説明</p> <p>(会長) 運転手さんの休憩を確保する為に運行回数、運行時刻について修正をさせていただいております。この件につきましてご意見ご質疑ありましたらお願いをいたします。</p> <p>(国土交通省中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官) 午前中に1回、午後に1回、30分の休憩があるということですが、途中で運転手は変わるのですか。変わらずにそのままずっと午前の休憩から午後の休憩まで1人の運転手が運転しているのですか。</p> <p>(事務局) 1路線2人体制になっています。</p> <p>(国土交通省中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官) 分かりました。</p>

(名古屋大学環境学研究科教授)

最大の弱点は半田病院に行きづらいということです。見ると乗り換えが2回とも20分の時間がある。南部や西部からは行きづらいことはどう考えたらいいですか。

つまり僕の中では半田病院に行く時間というのは、何か配慮が必要じゃないのかな。冒頭で半田病院とコミュニティバスの話が出ましたが、コミバスが走り始めた時に半田病院に行きづらいと利用価値が下がると考えていて、ほとんど配慮されていないのかなというのが私の危惧です。

(事務局)

南部の方は地区路線と基幹路線を2回乗り継いで行っていたかなければならない路線となっています。ですが、半田・常滑線と半田北部線が1本であれば1回の乗り換えで行ける路線になると思っております。特に半田メインストリートの行き来しやすい環境づくりというところからも今後知多バスさんと協議していきたいと思っておりますが、現時点では少し難しいというふうにお聞きしてしまして、南部の方は2回乗り継いで半田病院に来ていただかなければならないといった事です。

(名古屋大学環境学研究科教授)

後で、ではなく今やってください。細部にこだわった結果、一番大事なところが抜けている。半田病院というのは大事だと思っていて今回は行かなかったから次回、次回って何時になるか分からないです。それを思ったらこれで本当に始めていいのかなと思います。

今、非常に浅い意見として思ったのは、朝の1本2本でも半田・常滑線をそのまま半田病院に行くような便がないといけな

いかな。行きだけはそういうのを作っておかないといけないと
思いました。そのために1便くらい減らしてもいいというくら
い思いました。あるいはそれも出来ないなら接続ですね。朝の
接続をもう少し何とかして欲しい。

(事務局)

乗り継ぎ時間ですが、半田・常滑線のダイヤが出来上がった
ばかりで、今それに合わせて青山・成岩線の時刻表をなるべく
乗り継ぎ負担がないように作成中ということです。

(名古屋大学環境学研究科教授)

亀崎・有脇線は半田北部線に接続でいいですが、青山・成岩
線は2回乗換なので、時間を考えることが優先事項だと思いま
す。

(知多乗合株式会社取締役バス営業本部長)

昼間の時間帯の10分乗り継ぎは乗り換えに対応できても、
朝についてはお客様の数や道路状況から言うと、なかなか10
分対応するのは至難の業なのかなというのが正直なところで
す。

(名古屋大学環境学研究科教授)

となると朝の板山方面から半田の病院に行くのは全く期待で
きないですね。僕ならそこをどうしたらいいかを考えます。

(事務局)

ありがとうございました。半田病院のあり方は町医者との連
携をとってしまして、基本的には予約ということになりますの

で、朝早く来院が集中するというのはなくなりつつあります。

お年寄りの方には早くから来られて待合をコミュニティの場にしていらっしゃる方たちもお見えになりますが、そういう方たちは別として、普通にかかる場合は、予約いただいています。

(名古屋大学環境学研究科教授)

そこが大事で、そういう方は別としてではなく、そういう方のバスなんです。病院に病気で行く方はあまりバスに乗らないんですよ。そういう方は別ではなくそういう方をどうするかを言っているのです。

(事務局)

予約時間が決まっていますので、予約時間に間に合う時間に乗っていただくということは、朝から待たなくてもいいですけど、早く着く方については、待ち時間を上手に使っていただければいいのかなと思っています。

(名古屋大学環境学研究科教授)

今だとそういう意味があまりないと思います。それどころかその前に知多半田で 20 分待つ。そんなことで半田病院に路線が充実したとは宣伝できない。そういう人は別なんだ。相手にしてないんだと感じてしまいました。

大事なのは何時ごろ来たいかということで、そこが知りたい訳です。通常 8 時台を目標にして大事なところが多いですが、半田病院はそういうこと考えなくていいんですかということを知った訳です。考えなくていいなら今のダイヤでいいです。

(事務局)

半田病院の外来に来られる方は、時間に指定はないですが、外来が午前中となっているので、ダイヤをつくる際には、午前中に半田病院に行きやすい環境に配慮していきたいと思えます。

(半田市議会議員)

半田病院の外来者数を調べましたら平成 28 年から 29 年に外来者数はそんなに減っていないです。半田市民の方は 12 万人でひと月に 1 万人が来ている訳です。先ほど説明ありましたが、これから減っていくというよりも 22 万人くらい来る訳です。あまりおざなりにしてはいけないと思えます。事務局も言っていたきましたが、ちょっとこのこと考えていくべきかなと思えました。

(事務局)

ありがとうございます。大いに考えたいと思えます。

(会長)

先生と議員の意見もありましたので、この点については今一度考えたいと思えます。他にご意見ご質疑ありましたらお願いをします。よろしいでしょうか。ではいまの点を踏まえまして今一度半田病院については考えるということを前提としまして、運行回数運行時間についてもご承認がいただけるようでしたら拍手をお願いいたします。

>一同 拍手

	<p>はい、ありがとうございます。続きまして③の運賃につきまして事務局から説明をお願いします</p>
<p>③運賃</p>	<p>(事務局) 説明</p> <p>(成岩地区代表区長) 10 ページの運賃表を見ると常滑市に行くのは、半田市に行くよりかなり高い設定になっています。板山区民は半田病院より常滑市民病院に行っているけども、半田病院はこの地区で最高の医療設備があると聞きました。再編後は現状より半田病院に早く着けると認識しています。</p> <p>(事務局) 常滑市も協議に入ってもらい、運賃についても協力してもらえたら、と思っている。</p> <p>(公益社団法人愛知県バス協会専務理事代理) 小児運賃はどのようになっていますか</p> <p>(事務局) 小学生未満は無料。小学生以上は大人と同額としています。</p> <p>(公益社団法人愛知県バス協会専務理事代理) お子様が常滑市の方に行かれた場合、現行の運賃制度は小児半額なので、表との整合性はどうとっていきますか。</p> <p>(名古屋大学環境学研究科教授) 通常は小児半額なのに、半田市内の幹線だけは半額じゃない</p>

というのは不可能では。それで、大人と小児の運賃に不合理が生まれています。子供は乗ってもらいたい存在なので、半額でもいいのではないか。あと、通常運賃は小児運賃の設定がないのに、定期運賃は半額なのはなぜですか。

(事務局)

基幹路線については小児半額に修正します。一方で、地区路線については利用促進のために夏休み期間半額という企画をしたいので、運賃は据え置くこととします。

(名古屋大学環境学研究科教授)

運賃はこの協議で決定しないといけませんね。基幹路線は半額なのに、地区路線は半額でないとすると、乗り継ぎ割引はどうなりますか。乗り継ぎの際に大人は追加料金がいらぬのに、子供は50円払わないといけなくなるので、ちょっと変。

(事務局)

子供は、地区路線を50円にしたいと思います。100円という設定には、50円は安すぎるので100円でよいのではないかという思いと、割引運賃の時のお得感を出したかった思いがありました。また、1日乗車券や定期券についても修正します。そして、この運賃の項目については、修正したものを委員に再送させていただきたいと思います。

(名古屋大学環境学研究科教授)

通勤の200円区間定期運賃は1か月8970円ですが、共通定期券は1か月8000円であるというのは、全部乗れる方が安くて、区間が決まっている方が高くなっているのですが、「共通」の意味は何ですか。

	<p>(事務局)</p> <p>200 円区間の定期運賃は 100 円区間の定期運賃を分かりやすくするために参考として載せました。</p> <p>(名古屋大学環境学研究科教授)</p> <p>200 円区間の定期運賃は、「参考」と書いておいたほうがいいと思いますよ。ちなみに、8970 円という数字は僕の好きそうな値段で、9000 円を切っているアピールになる。</p> <p>(事務局)</p> <p>分かりやすい運賃やバス車内で販売することを考えて丁度になる価格設定にしている。</p> <p>(会長)</p> <p>小児運賃について見直ししたものを再度送付させていただきますので、ご理解の上ご承認いただける方は拍手をお願いします。</p> <p>>一同 拍手</p> <p>はい、ありがとうございます。続きまして④のバス停留所につきまして事務局から説明をお願いします。</p>
<p>④バス停留所</p>	<p>(事務局)</p> <p>説明</p> <p>(半田市議会議員)</p> <p>新設のバス停は、地域の意見を反映させられていますか、それともそうではない決定要因で決められていますか。</p>

地域に「この場所でいいか」という投げかけをしてほしいと思います。道路事情は理解しますが、そうした配慮をしてほしい。

(事務局)

行きたい場所や行ってみたい場所等のアンケートから決定しておりますが、道路条件から置ける、置けないということを踏まえ、決定しているところもあります。

6月30日、7月1日に市民会議があるので、そこで意見をもらいたい。

(名古屋大学環境学研究科教授)

バス停について地区路線は極端な話、運行の1か月前でも良いが、幹線は運賃にかかわるので、今日決定していないとまずいですね。幹線の停留所は、警察と道路管理者について見てもらってますか。特に新設となる青山駅と乙川東小学校西、日本福祉大学ですね。

(事務局)

青山駅は完了していますが、乙川東小学校西と日本福祉大学はまだです。

(名古屋大学環境学研究科教授)

そうすると運賃は決められないです。

行きと帰りでバス停の名前が違うところが気になっていて、場所がずれているところは仕方ないが、はす向かいのところは同じの方がよいかと思います。あと「青山駅前」と「知多半田駅」で”前”の有り無しとなっているのも、整理して統一

	<p>した方がいいですね。名称を変えるチャンスの時に変えないと、後々は難しくなります。</p> <p>(事務局)</p> <p>バス停名称は市民に馴染み深いものをなるべくつけているのと同時に、知多バスのバス停名称と合わせてつけています。これは半田市だけでは難しいので、事業者と相談します。また、位置は大きく変更しません。</p> <p>(会長)</p> <p>地区路線の変更は可能なので8月1日に協議することとし、基幹路線についておおよそのバス停設置場所にご承認いただける方は拍手をお願いいたします。</p> <p>>一同 拍手</p> <p>ありがとうございます。続きまして協議(2)の地域公共交通確保維持事業につきまして事務局から説明をお願いします。</p>
<p>(2)</p> <p>地域公共交通確保維持事業について</p> <p>①地域間幹線系補助(半田・常滑線) ②地域内フィー</p>	<p>(事務局)</p> <p>説明①②</p> <p>(社会福祉法人半田市社会福祉協議会事務局長)</p> <p>資料6の(3)に半田養護学校という表示があるのですが、今は、半田特別支援学校に変わっていますので直した方がいいです。2枚目も同じです。</p> <p>(事務局)</p> <p>ありがとうございます。</p>

<p>ダー系補助 (半田中央 線、青山・ 成岩線)</p>	<p>(愛知県振興部交通対策課主幹)</p> <p>先ほどご説明いただいたこの資料をもって、愛知県の対策協議会の方で協議させていただく案件でございます。この半田・常滑線については、運輸省さんとの調整をいたしまして、新規路線という扱いになります。あと、補助金というような負担額云々というのは、国と県の負担額というのが明記されているんですが、先ほどご説明ありました運賃とか収支状況によってもちょっと変わりますので、この額がそのままいくわけではないです。</p> <p>(名古屋大学環境学研究科教授)</p> <p>この資料に路線の特性及び利用者の特徴の知多半田駅・常滑駅への通勤・通学者で、青山駅はなぜ書かないのか。路線の必要性は名鉄太田川駅を経由するしかなく非常に不便とありますが、何かもう少しないですか。まさに沿線のところからそれぞれ出るものがあるでしょう。利用者の特徴を振り返ると半田・常滑線は中部国際空港に行きます。中部国際空港へ行くアクセスの利用者のこと書くべきなのに一切書いてない。これではアピールできないので、もっと書かなくてははいけません。もちろん常滑市と共同だから常滑市のやらないこと書いてはいけません、(半田市)と入れておけばいいです。こんな内容の薄いものではいけません。「網形成計画を作ってそれに基づいて」と、それに基づく路線ならば、そういうこと書くべきだと思います。</p> <p>(事務局)</p> <p>今日しっかり書いて出したいと思います。</p>
---	---

(国土交通省中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官)

フィーダーの補助の方ですが、定量的な目標ということでバスの利用者と満足度ということを目標として挙げて頂いているんですが、満足度はアンケートか何かを毎年取っていらっしゃるんですか。

(事務局)

平成 28 年の時にアンケートをさせていただきました、今後もそういったアンケートをやっていきたいと思っています。

(名古屋大学環境学研究科教授)

今はこの路線は無いですね。半田中央線と青山・成岩線の満足度 30%以上、これは市民アンケート全体のことでですか。

(事務局)

全体の満足度です。

(名古屋大学環境学研究科教授)

そうするとここに挙げるのは良くないですよ。ここでアンケートとして満足度を新しく設定してもいいですけど。それと路線ごとに目標設定していませんか。

(事務局)

分かりました。書き方を工夫したいと思います。また、路線ごとの目標設定はしておりません。

(名古屋大学環境学研究科教授)

それよくないですね。何人乗るか分からないというのがあって1年目は難しいですが、しかし書いておかないといけない。

	<p>路線ごとの目標設定は、まさに「くらしの足市民会議」で共有していかないといけないことだと思います。勝手に市の方で目標設定していて、市民会議の皆さんがその目標を何も知らないで出してくるっていうのがよくあって、目標設定をまさに地域と一緒にやって欲しいです。</p> <p>(会長)</p> <p>ありがとうございます。他にご意見ご質疑は、よろしいでしょうか。養護学校のところの記載だけは直していただいて、次にもし修正するような場面があったら先生のアドバイスを少し参考にして下さい。そしてフィーダー系の資料7につきましては、この会議でご承認いただきたいと思いますので、今議論になりました目標設定のところは少し検討させていただくことを大前提にご承認がいただけるようでしたら、拍手をお願いいたします。</p> <p>>一同 拍手</p> <p>ありがとうございます。続きまして最後の議題になります。協議事項の(3)武豊線コミュニティバスの青山駅への乗り入れにつきまして、武豊町の防災交通課から説明をお願いします。</p>
<p>(3) 武豊コミュニティバスの青山駅への乗り入れについて</p>	<p>(武豊町防災交通課) 説明 (名古屋大学環境学研究科教授) ダイヤを変えなくていいということでしたけど往復の所要時間は何分ですか。今はイオンで止まっていますがそのイオン</p>

から青山駅までの往復は何分ですか。

(武豊町防災交通課)

往復でというか青山駅の次の停留所までの時間が4分になります。青山駅を経由して入れることでプラス4分の時間になるんですけど、現状他のダイヤ時間が早めに設定されているところもありますので、時間調整は確認済みです。

(名古屋大学環境学研究科教授)

あとこれは地域間幹線ですよ。

(武豊町防災交通課)

そうです。

(名古屋大学環境学研究科教授)

フィーダーの補助というのは接続した地域間幹線、つまり青山からの幹線はゆめころんのフィーダー路線にも相当する。そこは別に1つの市じゃなくフィーダーになっていれはいいので、先ほどご意見があったように半田の路線と武豊の路線が、せっかく青山駅そこで乗り継ぎとかを共有してもらいたいということで、あったとしたらちゃんと意識しておかないといけないうことだと思うので、あと半田病院の話も出ましたから改めてこのダイヤを調整して欲しいということ。あと名称は、これも青山駅でなされるようですが、やはり統一しておかないと。ロータリーに入って、同じ位置か隣くらいの位置になるんだったら、同じ名前じゃないのは混乱するので、調整していただきたいなと思います。

(事務局)

ゆめころんのフィーダーにもなりますので、先ほどの資料7の目的必要性のところに少し記述を行なおうかなと感じました。あと青山駅の先ほどの名称の件ですが、既存のバス停があるため、もし差し支えなければ坂本さんから少しバス停の名称の変更のご意見がいただければと思います。

(知多乗合株式会社取締役バス営業本部長)

現行は青山駅前です。基本的には整備は全体に必要になってきますのでなんともいえませんが、今のところ青山駅前です。

(武豊町防災交通課)

武豊町としては青山駅で統一したいと考えております。

(会長)

これはまた後ほど協議させていただきます。他にこの武豊町さんの青山駅乗り入れについてご質疑ご意見ありましたらおうかがいします。よろしいでしょうか。では、こちら先ほど言いましたように、バス停の名称についてはこのあと両者で協議をさせていただくことを前提としまして、ご承認がいただけるようでしたら拍手をお願いいたします。

>一同 拍手

ありがとうございます。

非常に長時間のご協議ありがとうございました。本日の協議事項はこれで全て終了となります。その他で何か事務局ありましたらお願いします。

5. その他 及び情報交 換	<p>(事務局)</p> <p>先ほど会議の中でも申し上げましたが、次回の会議を8月1日水曜日 15時20分から半田市役所で開きたいというふうに思っております。またご出欠のご連絡をお願いします。</p> <p>また、出発식을9月30日の日曜日、日本福祉大学の停留所のところで午前中にやろうかと思っております。こちらについてもまた改めてご案内出しますので、よろしくをお願いします。事務局からは以上です。</p> <p>(名古屋大学環境学研究科教授)</p> <p>今日本大学の停留所でやるといいましたが、どうやって行きますか。9月30日はここを走ってません。</p> <p>(事務局)</p> <p>検討して、またその旨ご案内させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">終了</p>
----------------------	---